

7.21 豪雨災害を忘れない

～復興から減災に向けて 明日への取り組み～

講演者のプロフィール

災害はいつ起こるかわかりません。

日頃からの備えはもちろん、家族の避難場所や一人一人の心がまえなどを話し合い、前もって準備しておきましょう。



小山内 信智

国土交通省
国土技術政策総合研究所
危機管理技術研究センター
砂防研究室 室長

昭和 58 年 建設省 北陸地方建設局 松本砂防工事事務所 入省
昭和 62 年 建設省 河川局砂防部傾斜地保全課 係長
平成 5 年 建設省 土木研究所砂防部砂防研究室主任研究員
平成 11 年 建設省 四国地方整備局四国山地砂防工事事務所長
平成 16 年より現職

建設省（現国土交通省）に入省後、砂防、地すべり、崖崩れ対策をはじめとする土砂災害防止事業に従事。その後、土木研究所等で、火山砂防計画、火山緊急減災計画の策定、火山災害ハザードマップ作成等に係わる。



原田 照美

広島市自主防災会連合会会長

平成 6 年 広島地方検察庁を退職
平成 8 年 町内会連合会の副会長及び防災担当部長を兼務
住民の避難経路や避難場所を見直した「自主防災マップ」や避難所運営マニュアル等を作成し、リーダーシップを発揮
平成 12 年 土砂災害防止功労者表彰、広島市から「市民賞」を授与
平成 22 年 広島市自主防災会連合会会長就任

平成 20 年には、会長を兼務する自主防災組織と JA 広島市・広島県飲食業生活衛生共同組合や第一タクシーなどと「災害時連携・支援協定書」を交わした。



清水 武彦

防府市小野自治会連合会会長

昭和 57 年 鐘紡（株）を退社
～平成 4 年 サンエー化学工業（株）勤務
平成 5 年～ 電気保安管理事務所開所
平成 13 年 真尾自治会長就任
平成 19 年 防府市小野地域自治会連合会会長就任

平成 21 年 7 月 21 日の災害では、小野地域連合自治会会長として小野公民館へ詰める。小野地域における災害情報を取りまとめた後、市役所の災害対策本部へ報告等を行う。

災害復興事業として、7・21 小野豪雨災害記録詩「災害・復興そして未来へ」を作成し発刊する。



藤原 寛

国土交通省
中国地方整備局
山口河川国道事務所
防災対策推進官

昭和 62 年 建設省中国地方建設局企画部に入省
以降複数の事務所でダム事業、河川事業に携わる
平成 19 年 太田川河川事務所 広島西部砂防出張所長
平成 21 年 9 月 4 日より現職

平成 21 年 7 月 21 日災害では、緊急対策派遣隊（TEC-FORCE）の隊員としていち早く防府市に派遣され、土石流の発生した溪流の調査、点検の総括を努めた。また現在、国で施工中の 5 箇所の砂防えん堤工事について、監督、調整を行っている。



牛丸 正美

防府市 総務部
防災危機管理課 課長

昭和 52 年 防府市消防本部に採用
平成 9 年 消防本部予防課 指導係長
平成 19 年 消防署長補佐
平成 21 年 消防本部予防課長補佐
平成 21 年 10 月より現職

平成 21 年 7 月 21 日の災害では、消防吏員としていち早くライフケア高砂に入り、救助活動を行う。また、現地災害対策本部を設置し、各関係機関と調整を行いつつ、要救助者の救出及び搬送を行う。

現在、防災危機管理課において、各種マニュアルの見直しや情報発信の整備（防災ラジオ等）を行っている。